

札幌商工会議所 設備工事部会

令和8年度 事業計画

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

(1) 全道商工会議所大会への要望提出

当部会からの要望事項を取り纏め、全道商工会議所大会（令和8年7月 稚内市）を通じて、国・道への要望提出を行う。

【意見聴取】

対 象：正副部会長・正副分科会長・議員・部会常任委員 等
期 間：令和8年2月18日（水）～3月12日（木）

1. 政策提言活動

(2) 関係機関への要望活動及び意見交換

発注者・受注者間の相互理解、諸課題の改善・解決を目的とした意見交換を建設部会と合同で行う。

意見交換会 札幌市工事発注・契約関係部局との意見交換会

目的 札幌市発注工事における発注者・受注者の相互理解と諸課題の改善解決

開催時期 8月頃

意見交換会 札幌市議会議員との意見交換会

目的 上記意見交換会で申し入れた項目に対する理解・支援要請
(業界の現状や課題などの理解・共有)

開催時期 8月～9月頃



新規事業

(3) 建設業規制緩和策検討に向けた意見交換

北海道（札幌）の地域特性に応じた規制緩和策の検討・提言にあたり、札幌市で**国家戦略特区**を担当している まちづくり政策局 との意見交換を行う。

意見交換会	札幌市まちづくり政策局との意見交換会
目的	北海道特有の地域特性に応じた規制緩和策の検討
開催時期	9～10月頃

国家戦略特区とは、経済社会の構造改革を重点的に推進することにより、産業の国際競争力を強化し、国際的な経済活動の拠点の形成を促進するため、国が定めた国家戦略特別区域において、規制改革等の施策を総合的かつ集中的に推進する制度。

<国家戦略特区 活用事例> 航空法の高さ制限の緩和（福岡県）

課題：天神や博多駅などの空港に近いエリアでは航空機の安全な離着陸のために、航空法によって建てられる高さの制限がかかっていた。**制限の緩和には建物1件1件の申請が必要となり**、現在の福岡市の都心では古いビルの建て替えが進まない状況だった。



規制緩和策により、エリア単位、あらかじめ「ここまでなら高くしてOK」という目安が提示されることとなり、ビルの建て替えが一気に加速し、結果的に新たな雇用・ビジネス空間が創出された。

2. 業界振興・PR事業

(1) 省エネ・再エネ導入支援窓口の設置

カーボンニュートラル実現に向けて、省エネ設備や再生可能エネルギーの導入を支援する窓口を設置し、脱炭素に取り組む事業者を支援する。

KPI【省エネ診断件数10件】

相談内容： ・光熱費節約 ・設備の更新 ・脱炭素の取組支援 ・省エネ診断 等

↓ 補助金・資金調達

・事務局から情報提供
・経営支援

↓ 専門家による**診断・支援**が必要



経済産業省資源エネルギー庁の補助事業で運営する地域密着型の省エネ支援団体

エネルギーの**専門家**を派遣、調査・省エネ提案
経産省より省エネ診断や支援の費用の**9割**を補助

↓ **ビジネスパートナー**を募集
脱炭素関連商品・サービスを取扱う業者の紹介

↓ 不要・実施済

札幌ゼロカーボン推進ネットワーク
～脱炭素社会の実現に向けて～

札幌市と連携して運営するポータルサイト
省エネ・再エネ関連商品・サービスを取り扱う企業が登録
相談内容に応じて、登録企業の中から**対応可能な業者**を紹介

(2) ジモトのシゴト ワク！WORK！への参画 (高校生向け業界PR)

進学・就職等今後の進路を考える高校生が仕事の魅力を学ぶ、札幌市及びマイナビ主催のイベントへ設備工事業の業界団体と連携して出展する。

目的	高校生への業界理解促進と工業系専門学校への進学や設備工事業界への就業につなげる。
開催時期	9月24日(木)、25日(金)
出展内容	管工事：映像ゾーン、設備CADゾーン、水道管組立体験

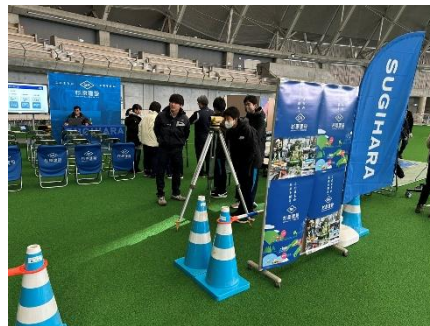


(3) 「出張お仕事体験会 inつどーむ」の開催

将来の建設・設備業の担い手確保を目的に、業界団体と連携して中学生と保護者や学校の教職員等を対象に、建設・設備業の魅力を発信する機会を創出する。令和8年度は規模を一層拡大し、札幌市スポーツ交流施設（つどーむ）を会場に市内10校の中学校の生徒を対象に開催予定。

開催日	10月28日（水）、29日（木）
場所	札幌市スポーツ交流施設（つどーむ） 屋内グラウンド
出展内容	鉄筋の結束体験、配管の組立体験、塗装体験、測量体験 等

KPI【市内中学校10校以上の参加】



(4) 新4K推進事業

新規事業

建設業や設備工事業に根強く残る、「3K（きつい、汚い、危険）」のイメージを払拭し、「新4K（給料・休暇・希望・カッコいい）」の浸透を目的とした業界のイメージアップに資する事業を実施する。

目的	保護者向け新4Kイメージアップとして学校の体育館で各企業の説明会や親向けオリエンテーション（オヤオリ）を実施する。
開催時期	9～10月頃
対象	高等学校（普通科・工業科）、専門学校の生徒・保護者

KPI【体験後のアンケートにて保護者の業界イメージ改善を80%以上を目標】



(1) 諸会議（正副部会長会議、部会連携会議 等）

正副部会長および正副分科会長等による会議を適宜開催し、事業計画の策定や要望事項の取りまとめなど、部会運営に関する事項について協議する。
また、部会間や委員会との意見交換の機会を設け、業界課題の共有と業界振興を図る。

(2) 業界課題・要望等の調査

業界の課題や要望を把握するために、議員・部会常任委員へのアンケート調査等を行う。

(3) 部会親睦・交流

業界課題の共有と解決、技術の連携および業界内での親睦を図るために、所属部会間のみならず、他部会・分科会を含めた交流・意見交換を実施する。

(4) 情報提供（各種セミナーの開催 等）

(5) 人材確保・育成支援

企業の人材確保や人材育成、活躍を支援するために、人手不足の課題を抱える中小企業に対して、女性、高齢者、外国人材、障がい者等、多様な人材の採用に向けた情報提供・情報交換の場を提供する。

(6) DX（デジタルトランスフォーメーション）の促進

業務効率化や生産性の向上を図るために、セミナー等による情報提供や専門家を通じた個社支援を行い、中小企業のデジタル化・DXを推進する。

(7) 会員新春交歓会の実施